

文京千駄木の郷だより(7月号)

～これからの介護を支えるために～

■ご挨拶

夏の訪れを感じる季節となりました。ご家族の皆様におかれましては、日頃より文京千駄木の郷の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

介護を取り巻く環境は、物価高騰や介護人材の確保など、大きく変化を続けています。また、8月からは介護保険制度における食費の基準費用額が見直されるなど、社会情勢に応じた制度改正も進められています。

そのような中でも、私たちが変わらず大切にしたいのは、ご利用者様お一人おひとりが「その人らしく、ゆたかな暮らし」を送っていただくことです。

文京千駄木の郷では、職員同士が日々意見を交わしながらケアの質の向上に取り組み、食事や生活環境、季節を感じる行事など、毎日の暮らしを大切にしています。

今月号では、施設内での改善への取り組みや夏の行事、日々のご様子をご紹介します。ご利用者様が笑顔で過ごされている様子を、ご家族の皆様にも感じていただければ幸いです。

■食事は、毎日の楽しみだから

～8月から食費の基準費用額が見直されます～

令和8年8月より、介護保険施設等における食費の基準費用額が見直されます。

近年の食材料費の高騰を受け、国は基準費用額(食費)を1日当たり100円引き上げることを決定しました。これは、安全で質の高い食事を継続して提供していくための制度改正です。

文京千駄木の郷では、食事は栄養を摂るためだけでなく、「毎日の楽しみ」や「季節を感じる時間」の一つであると考えています。

旬の食材を取り入れた献立や季節の行事食、食べやすさへの工夫など、ご利用者様が「今日の食事楽しみだね」と感じていただけるよう努めています。

物価高騰が続く中ではありますが、私たちは食事の質を維持し、ご利用者様の暮らしの豊かさにつながる食事の提供を大切にまいります。

今後も、ご家族の皆様にご安心していただける施設運営に努めてまいります。

■夏のひとときを一緒に

～納涼祭を開催します～

文京千駄木の郷では、7月24日(金)に納涼祭を開催いたします。

夏ならではの催しやゲーム、様々な企画をご用意し、ご利用者様に笑顔あふれるひとときをお過ごしいただけるよう準備を進めています。

当日は、ご家族の皆様にもぜひご参加いただき、ご利用者様と一緒に夏の思い出をつくっていただければ幸いです。

職員一同、心を込めて準備しております。皆様のお越しをお待ちしております。



■より良いケアを目指して

～日々の小さな改善を積み重ねています～

文京千駄木の郷では、ご利用者様により安心して生活していただけるよう、多職種で定期的に会議やカンファレンスを行っています。

会議では、ご利用者様お一人おひとりのご様子やケアの内容を共有するだけでなく、「もっと安心して過ごしていただくためにはどうすればよいか」をテーマに、さまざまな意見を出し合っています。

先日は、とろみ剤についても検討を行いました。

飲み込みやすさはもちろん、味や使いやすさ、食事や水分摂取のしやすさなど、実際に職員が試しながら比較し、ご利用者様にとってより良いものを選ぶための話し合いを行いました。

こうした一つひとつの見直しは小さなことかもしれませんが、ご利用者様が毎日を安心して、そして心地よく過ごしていただくための大切な取り組みです。

これからも職員同士で学び合い、より良いケアにつながる改善を積み重ねてまいります。



■Instagram 更新中！

施設の日常や行事、季節の話題などを Instagram で随時発信しています。

施設長だよりでは紹介きれない日々の様子も掲載しておりますので、

ぜひご覧ください。



■施設長より

毎日、施設内をラウンドしていると、ご利用者様からお声を掛けていただきます。

「ごろうさま、今日はいい天気だね」と季節の話をしたり、「見て見て」と完成した塗り絵の作品を嬉しそうに見せてくださったり。皆様との何気ないやり取りは、私にとって一日の楽しみの一つです。

作品を手にした誇らしげな表情や、笑顔でお話しくださる姿に触れるたび、日々の暮らしの中に楽しみや生きがいを感じていただけることの大切さを改めて実感しています。

これからも現場に足を運び、ご利用者様お一人おひとりとの時間を大切にしながら、小さな変化や思いに寄り添える施設であり続けたいと思います。

皆様が安心して笑顔で過ごせる毎日を支えられるよう、職員一同努めてまいります。

令和 8 年 7 月

文京千駄木の郷
施設長 石川 正美

